

おんだつうしん

御田通信

御田植物編

発行：住吉かかしプロジェクトチーム
令和2年5月号付録 植物編
資料：大阪市立自然史博物館
長谷川匡弘先生提供

平成25年から26年にかけておこなわれた大阪市立自然史博物館 長谷川匡弘先生
の住吉大社の植物調査によって、御田をとりまく生物環境がわかってきました。

○調査内容

住吉大社 御田の植物相調査

○調査目的

都市部にほとんど見られなくなった湿地環境(水分が多い土地)や住吉大社の林に
生育する植物を明らかにする。

○調査結果

御田および周囲の石垣で21科54種の植物が確認されました。

54種のうち海外からやって来たと考えられるものは16種が確認されました。

大阪市内の農地では確認が難しくなった水田雑草類「スカシタゴボウ」「タネツケバナ」
「ミズハコベ」「カズノコグサ」「セトガヤ」「ムツオレグサ」「コオニタビラコ」「カワヂシャ」「セ
リ」「ノミノフスマ」「ハハコグサ」が確認されました。



カズノコグサ



コオニタビラコ



ノミノフスマ



タネツケバナ



セトガヤの群落

すみよしたいしゃ まえ うみ
住吉大社の前は海だった?!

おんだ おお かくにん
御田で多く確認された「**ハマヒエガエリ**」
えんせいしっち えんぶん とち そだ
は塩生湿地(塩分をふくむ土地)に育つ
しょくぶつ すみよしたいしゃ ふきん
植物です。むかしは住吉大社の付近まで
かいがんせん き
海岸線が来ていたことをしめしています。
おおさか ふない せいいくち げんしょう
大阪府内でも生育地が減少しています。



ハマヒエガエリ

じゅんぜつめつ き ぐ しゅ ぜつめつ やせいせいぶつ
準絶滅危惧種 ~絶滅のおそれのある野生生物~

かいがい き にほん ていちゃく しょくぶつ とくていがいらいせいぶつ してい
海外から来て日本に定着した植物の「オオカワヂシャ」は**特定外来生物**に指定されて
います。今回の調査で取水口を中心に十数株確認されました。「オオカワヂシャ」は



準絶滅危惧種
カワヂシャ

ざいらいしゅ はな
在来種の「カワヂシャ」とそっくりですが、花
ひとまわ おお とくちょう そだ じょうけん
が一回り大きいのが特徴です。育つ条件が
おな ざっしゅ み むす
ほぼ同じで、その雑種が実を結ばないため、
「カワヂシャ」の減少が心配されています。
げんしょう しんぱい
このため「カワヂシャ」は環境省の絶滅の
かんきょうしょう ぜつめつ
おそれのある野生生物の種のリストで
やせいせいぶつ しゅ
「**準絶滅危惧種**」として掲載されています。

げんざいすみよしたいしゃ おんだ ざいらいしゅ
現在住吉大社の御田では、在来種の「カワヂシ
ヤ」がたくさん育っていますが、今後「オオカワヂ
シャ」の分布拡大には十分な注意と対策が
ひつよう
必要です。



特定外来生物
オオカワヂシャ

とくていがいらいせいぶつ
特定外来生物とは?

かいがい き せいぶつ とくていがいらいせいぶつ ひがいはうしほう してい い もの
海外からやって来た生物で、「**特定外来生物被害防止法**」に指定された生き物。
にほん こゆう せいぶつ た せいたいけい がい かのうせい せいぶつ
日本固有の生物を食べたり、生態系に害をおよぼす可能性がある生物をいいます。
とくていがいらいせいぶつ にほん せいぶつ ぜつめつ
特定外来生物がふえると、日本にしかない生物が絶滅するかもしれません。
してい
ブラックバスやライギョ、カミツキガメなどが指定されています。